

問：国分北の清水団地には18世帯ほどの方が住んでいて、乳幼児や小学校低学年の子どもたちがたくさんいます。休日など、お父さんが子どもたちと道路上で遊び姿を見かけますが、気の毒です。団地内には、3

清水団地に公園の設置を！

共産党
白神多恵子

力所の空地（更地）があるので、所有者の賛同を得て、買い上げや借り上げ等で公園を造り、少しでも親子が安心して遊ぶことの出来る環境を作つていただけないでしょうか。市長の考えをお聞きします。



団地内の公園

答（市長）：この地区は、すでに公園を整備しております。公園数は満たされています。また、住宅密集地でもあり、新たな公園を設置することは困難で、空地を利用する場合も、面積が小さく近隣関係の問題もあり、難しいと考えます。

小学校、保育園にAEDの設置を！

公明党
久米和代

問：市では、AED（自動体外式除細動器）が、公施設や全中学校に設置され、市民の命を守つています。4月には、小児用の器具が承認され、全国の小学校、幼稚園などにも設置が

進むと思われます。本市でも早期に導入すべきと考えますが見解を伺います。

答（消防長）：あらゆる状況に対応するため、救急車4台と救助工作車に、小児用AEDを整備していく

答（保健福祉部次長）：機種の増加などを見きわめ、検討していきます。

答（教育長）：小学校での使用例は少なく、今後新規の発生例もなく、救急車への設置も計画されていることから、動向を見守りたいと考えています。

問：今の子どもたちが社会で活躍するころには、英語で考える力を必要とされる時代に直面すると思います。教育委員会の外国語教育の充実を図る施策についてお尋ねします。

答（教育長）：「言語や文化に対する理解を深める」

答（教育長）：学校施設の状況は承知していますが、大規模改修には多額な費用がかかります。

答（教育長）：学校施設の状況は承知していますが、大規模改修には多額な費用がかかります。

答（市長）：コミニティバスは、公共交通不便地域解消の手段として、地域が重要であると考えています。そして、できるだけ多くのみなさんと行政が共に支えあって運行していくことが重要であると考えています。そして、できるだけ多くの方に利用いただきため、効率的なPRを考えています。

答（市長）：南部地域への取り組みについては、現状の取り組みについてお伺いします。

答（市長）：青パトによる下校時のパトロール活動を、全庁あげて行い、児童・生徒の安全確保に効果をあげましたが、保育園の運営についても青パトの運用について十分検討し、充実強化を図ります。

答（保健福祉部長）：社会福祉協議会が計画している地区協議の設置を支援するとともに高齢者ふれあい相談員の配置を予定しています。

答（市民環境部長）：商店街元気復活研究事業の中での現状の分析や、商店会長との意見交換会を行い、商店街の課題解決、活性化について研究していきます。

教育施策の充実と学校施設の補修を

海友ク
氏家康太

問：10月1日から運行が決まっている上今泉ルートのコミニティバスについては、国分ルートと同じバス会社であることから、合理的な運行ができるのでは

答（市長）：R時期について市長の見解をお伺いします。

答（市長）：南部地域へのコミニティバスの運行についてお伺いします。

答（市長）：青パトによる下校時のパトロール活動を、全庁あげて行い、児童・生徒の安全確保に効果をあげましたが、保育園の運営についても青パトの運用について十分検討し、充実強化を図ります。

答（保健福祉部長）：社会福祉協議会が計画している地区協議の設置を支援するとともに高齢者ふれあい相談員の配置を予定しています。

答（市民環境部長）：商店街元気復活研究事業の中での現状の分析や、商店会長との意見交換会を行い、商店街の課題解決、活性化について研究していきます。

市政に関する一般質問の概要

6月13日、14日、20日に議員19名が市の考えをただしました。主な質問、答弁の要旨を紹介いたします。

さがみの駅前に交番の設置を！

海友ク
鈴木惣太

問：さがみ野駅前交番の設置に向けて努力をされていました。

答（市長）：さがみ野駅

つたく状況は変わっていません。座間市では、さがみ野駅北側公有地に、民間が

さがみ野駅周辺地域の状況については、十分承知していますが、県下100を超えるス会社であることから、合理的な運行ができるのでは

答（企画部長）：県でも野駅北側公有地に、民間がプレハブを寄贈して、パトカーの立寄所を作つています。海老名市側にも、場所を確保して警察官の立寄所を作つておく必要がありま

す。土地確保の進捗状況と

6月13日、14日、20日に議員19名が市の考えをただしました。主な質問、答弁の要旨を紹介いたします。

上今泉10月1日運行と南部コミニバス促進

市政ク
飯田英榮

問：10月1日から運行が決まっている上今泉ルートのコミニティバスについては、国分ルートと同じバス会社であることから、合理的な運行ができるのでは

答（市長）：R時期について市長の見解をお伺いします。

答（市長）：南部地域へのコミニティバスの運行についてお伺いします。

答（市長）：青パトによる下校時のパトロール活動を、全庁あげて行い、児童・生徒の安全確保に効果をあげましたが、保育園の運営についても青パトの運用について十分検討し、充実強化を図ります。

答（保健福祉部長）：社会福祉協議会が計画している地区協議の設置を支援するとともに高齢者ふれあい相談員の配置を予定しています。

答（市民環境部長）：商店街元気復活研究事業の中での現状の分析や、商店会長との意見交換会を行い、商店街の課題解決、活性化について研究していきます。

議会口説

5月

議会口説

議会口説